

山形県総合文化芸術館の施設利用ガイドライン

このガイドラインは、6月19日（金）以降における施設利用の基準を定めたものです。県内の新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、適宜見直しを行います。

1 開館時間及び休館日

開館時間：9時から22時まで

（ただし、夜間の施設利用がない場合は9時から17時まで）

休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその直後の平日）

2 利用対象

体調の悪い方や、感染が続いている地域の方は御遠慮ください。

また、入館時には必ずマスクを着用ください。

3 利用可能な内容

(1) 施設利用

「新しい生活様式」及び「イベント等の開催に関する基本方針」（令和2年5月26日山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部）、「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則って、感染予防対策措置をとったうえで、以下の人数上限の範囲内で施設をご利用いただくことができます。

なお、事前予約が必要です。

施設名	定員（人）	人数上限（人）（※1）
大ホール	2,001	1,000（※3）
スタジオ1	108	54
スタジオ2	108	54
練習室1	48	24
練習室2	30	15
練習室3	30	15
練習室4	5	4
会議室1～3	各18	各9

（※1）「新しい生活様式」を踏まえ、かつ、イベント等の開催に関する基本方針に適合する人数として算定。大ホールについては、主催者（演奏者等）と参加者（観客等）が明確に分かれていることから、参加者（観客等）のみ計上。

（※2）踊りやダンスなど、大きな動きを伴う利用の場合は利用人数がさらに少なくなる。

（※3）声援を送らず、静かに鑑賞することを前提とする。

(2) その他入館

(1) 以外の入館も可能です。

4 入館される皆様へのお願い

感染予防のため、次のことをお願いします。

- ・ マスクを常時着用してください。
- ・ 以下の症状に該当する場合は入館を控えてください。
＜咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐＞
- ・ 施設入口に設置された体表面温度感知器で熱が感知され、あらためて体温測定を行った結果、37.5℃以上の熱がある方は入館は控えてください。
- ・ 施設入口設置のアルコール消毒液で手指を除菌した後に入館ください。
- ・ 館内のあらゆる場所で、最低1m（できるだけ2m）の身体的距離（以下、「身体的距離」という。）を確保した行動をとってください。
- ・ 館内での食事は控えてください。（山形魅力発信モール「0035」店内を除く）

また、利用内容に応じて、以下のことに注意してください。

(1) 会議室、練習室、スタジオ、大ホール利用等の場合

クラスターの発生リスクを下げるため、3つの密（密閉、密集、密接）を発生させない利用に注意願います。

① 密閉を避ける

大ホールは適切な換気システムによる持続的換気が可能であり、換気能力も高く、空間容積を10分間で演奏中でも静音換気することが可能であるので「密閉」はクリアできる環境にあります。

会議室、練習室はドアや窓を開けて、1時間に1～2回程度の定期的な換気を行ってください。

② 密集を避ける

身体的距離の確保を考慮して、同時に入室できる最大入室可能人数を示します。実際の利用に応じて、確実に身体的距離を確保できる利用人数とするよう配慮してください。

特に、踊りやダンス等、大きな動きを伴う利用の場合には、身体的距離を確保するためさらに利用人数が少なくなることに注意願います。

③ 密接を避ける

近距離での会話を控えてください。

感染拡大のリスクが高い大声での発声や激しい呼気を伴うもののほか、常に身体的距離を確保できない利用（一時的であっても密接となるもの）については、当面、控えてください。

※会議室や大ホール等の施設利用する場合、参加者全員の氏名及び連絡先は主催者が名簿を作成保管し必要に応じて、保健所等の公的機関へ提供して頂きます。チケットシステム等により事前に把握している範囲で、来場者や公演・会議関係者の氏名及び緊急連絡先の把握に努めてください。

※観客席を利用する場合は、以下のことに注意してください。

- ・密集を防ぐため、身体的距離の確保を考慮してください。具体的には、大ホール観客席では、左右隣の席との間を1座席程度空けるようにすることとし、スタジオ等で座席を設ける場合にも、同様の配慮をお願いします。
- ・会話や声援は控えてください。

(2) その他入館

・利用申込、相談、チケット購入、払い戻し等

クラスターの発生リスクを下げるため、3つの密（密閉、密集、密接）を発生させないように御協力ください。

① 密閉を避ける

ホール事務室は、ドアや窓を開けて、1時間に1～2回程度の定期的な換気を行います。

② 密集を避ける

窓口で待ち時間が発生しないよう、来館時間をあらかじめ電話等で予約してください。

館内においては、身体的距離の確保に配慮してください。

③ 密接を避ける

近距離での会話を控えてください。

窓口で対面応対する場合は、感染予防のため、受付カウンターに透明シールド板を設置します。

・その他（休憩、自由見学等）

クラスターの発生リスクを下げるため、3つの密（密閉、密集、密接）を発生させないように御協力ください。

① 密閉を避ける

館内は、ドアや窓を開けて、1時間に1～2回程度の定期的な換気を行います。

② 密集を避ける

館内のあらゆる場所で、身体的距離を確保してください。

館外においても、入館時の氏名等の記載や、駐車場利用料金の精算時等、常に身体的距離を確保してください。

③ 密接を避ける

近距離での会話を控えてください。

また、ロビー等で休憩する場合は、向かい合って座らないようにしてください。

5 スタッフによる感染リスク低減のための措置

- (1) スタッフは検温等の健康管理及びマスクの着用、手洗い、手指の消毒を徹底します。
- (2) 館内の大ホールや諸室と出入口に至る階段の手すりやドアノブ、エレベーターのボタン、トイレ等、高頻度接触部位を中心に除菌用薬剤での清掃を強化します。
- (3) チケットもぎりの際は手袋を着用するか、来場者の協力によるもぎりの簡略化を行います。